

うるま市立平敷屋小学校 学校便り 第6号



平敷屋っ子

〒904-2314 うるま市勝連平敷屋3850 電話098(978)2223

発行者:平敷屋小学校 校長 兼島 栄

平敷屋小ホーム
ページへアクセ
スできます



発行:令和4年5月13日(金)

自ら学ぶ子 思いやりのある子 強くたくましい子

梅雨に入って1週間が過ぎました

予報では、これからしばらく雨が続く見込みです。梅雨の晴れ間かと思えば、激しい雨が降るなど、近頃の梅雨時期の様子は極端なことが多いです。

晴れの日には熱中症に気を付けたり、梅雨時期には食中毒にも気を付けなければならないなど、健康への配慮も欠かすことができません。また、新型コロナウイルスへの細心の注意も必要です。学校においても、健康・安全を第一に、子ども達の生活を見守って参ります。



マスク着用についての確認 (教育委員会からの通知文より引用)

令和4年4月13日に県教育委員会から周知された「学校の新しい生活様式 Ver.8(文科省)」の感染対策に基づき、マスク着用についてお知らせ致します。

マスクの着用についての基本的な対応として

会話をするときはマスクをつけるようにしましょう。身体的距離(できるだけ2m、最低1m)がとれないときはマスクを着用します。ただし、学校の教育活動や子ども達のように足を踏まえて以下のとおり臨機応変に対応していきます。

□十分な身体的距離(2m以上)が確保できる場合は、マスクの着用を特に求めません。

□気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には熱中症などのおそれがあるため、マスクを外すよう指導します。

※ 暑さ指数(WBGT)はQRコードから確認できます。

□熱中症は命にかかわる危険があるので、熱中症への対応を優先致します。

□子ども達が、暑さで息苦しいと感じた時などには、マスクを外したり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなど、自身の判断で適切に対応できるように、各家庭でもお声かけをください。学校でも指導して参ります。

□上記の対応をしている場合は、各家庭や地域のハイリスク者(高齢者や基礎疾患を有する人)との接触をさけてください。

地域とも連携し(自治会・敬老会等に知らせ)、子供の命を守る対応であることの理解を求めて参ります。

□体育の授業では、マスクの着用は原則ありませんが、次の場合が重なるときはマスクを着用します。

・ 十分な身体的距離(できるだけ2m、最低1m)がとれないとき。



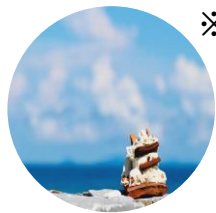
両面印刷

- ・呼吸が十分にできるとき。
- ・熱中症になるおそれがないとき。

□登下校時に暑さ指数(WBGT)が高い場合で、野外で他の人と十分な距離を確保できる場合はマスクを外すよう声かけしてください。

※特に自分でマスクを外してよいか判断ができない小学校低学年の子ども達には積極的に声かけをしてください。

その際、人と十分な距離をとり、会話を控えることもあわせて伝えてください。校内においても、同様に指導して参ります。



子ども達の安全のために

先日は、平敷屋小学校校区において、不審者が現れたことにより、急な対応をいただきました。

安全を第一に考え、子ども達を迎えにきていただくご対応を、本当にありがとうございました。

近年、子ども達の尊い命が犠牲となる痛ましい事件・事故が新聞報道等で見られます。県内では、下校時の交通事故や、声かけ事案が発生している状況もあります。

子ども達の登下校時の安全対策等については、学校だけでは十分な取組は難しく、保護者・地域の協力が不可欠となります。

登下校時間に合わせて「ながら見守り」を啓発し、子どもたちの見守りを推進するポスターが教育委員会より配布されています。

学校、保護者、地域一体となって、子ども達の安全確保と、見守りをお願いしたいと思います。

地域の目で
登下校時間に〇〇しながら

草むしりしながら
ジョギングしながら
ウォーキングしながら
ボランティアしながら
庭先の掃き掃除をしながら
草花に水やりしながら

子どもたちを見守ろう!!
うるま市教育委員会
うるま市学力向上推進協議会

5月 子ども達のがんばり



数を学ぶ大事な時間です 丁寧に書いています



PCの操作も上手です



みんな一緒にPCを使った授業で学習しています。活発な授業です